

2022/03/14

## 博報堂、国内外の専門企業と連携し、ESG 経営支援を本格開始

新サービス「ESG トランスフォーメーション」  
企業の ESG ステージに応じて、グローバル基準の支援を提供

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）の全社横断プロジェクト「博報堂 SDGs プロジェクト」は、国内外の専門企業と連携して提供する「ESG トランスフォーメーション」サービスを新たに開始いたします。

このサービスは、クライアント企業が ESG（環境・社会・ガバナンス）を経営の根幹に据え、事業を変革する際に必要となる気候変動や人権対応などのグローバルな経営課題に対応し、投資家を中心としたマルチステークホルダーと企業のエンゲージメントをコミュニケーションコンサルティングから施策の実施まで企業のニーズやステージに応じて支援するプログラム群です。

2020 年の世界経済フォーラム（ダボス会議）で提唱された「ステークホルダー資本主義」は世界中の大企業が賛同しており、また気候変動の影響や新型コロナウイルスによる経営への打撃を克服するために、企業は大胆な事業変革の必要に迫られています。

ESG 経営は、企業の長期持続的な成長を実現する手段として、世界中で重要度を増しています。とりわけ「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）開示」の義務化に向けた要求や低炭素社会への移行に関連する規制強化、日本を含む各国で新たな取り組みが求められる「ビジネスと人権」への対応は、すべての企業の急務となっています。

博報堂 SDGs プロジェクトは 2019 年の発足以来、SDGs 領域からクライアント企業の経営支援に携わるなかで数多くの実績を積み重ねており、今後も ESG 経営に対する専門的な支援のニーズが急増すると予想しています。そこで今回、国内グループ企業および海外の専門企業と連携し、統合的な ESG 経営支援を行うサービス「ESG トランスフォーメーション」を開発しました。企業の ESG 対応ステージ（レベル）に応じて 3 つのフェーズで変革を支援し、社会価値と経済価値の同時実現を導きます。

### 【プログラム内容】

#### 【1】BASIC ステージ

TCFD や人権など変化する開示基準に沿って情報開示をサポートする、ESG に関する基礎的な情報開示の支援を行う「ESG スターターパック」。

- ・ ESG 開示の第一歩として、最適で基礎的な開示を実現するコンサルティングを行います。ESG レーティング分析、データブック制作、ESG 動向の最新トレンドを共有する研修なども実施。このスターターパックを足掛かりに、さらなるステップアップとして、統合報告書の作成や投資家との対話など、企業価値の向上を目指した中長期的な支援も可能です。
- ・ 博報堂グループのエッジ・インターナショナルが中心となって支援を行います。

## 【2】ADVANCED ステージ

ESG 経営の核となる考え方の開発支援や、国内外の投資家・メディアとのエンゲージメントをサポートし、より高度で広範囲な ESG コミュニケーションの支援を行います。

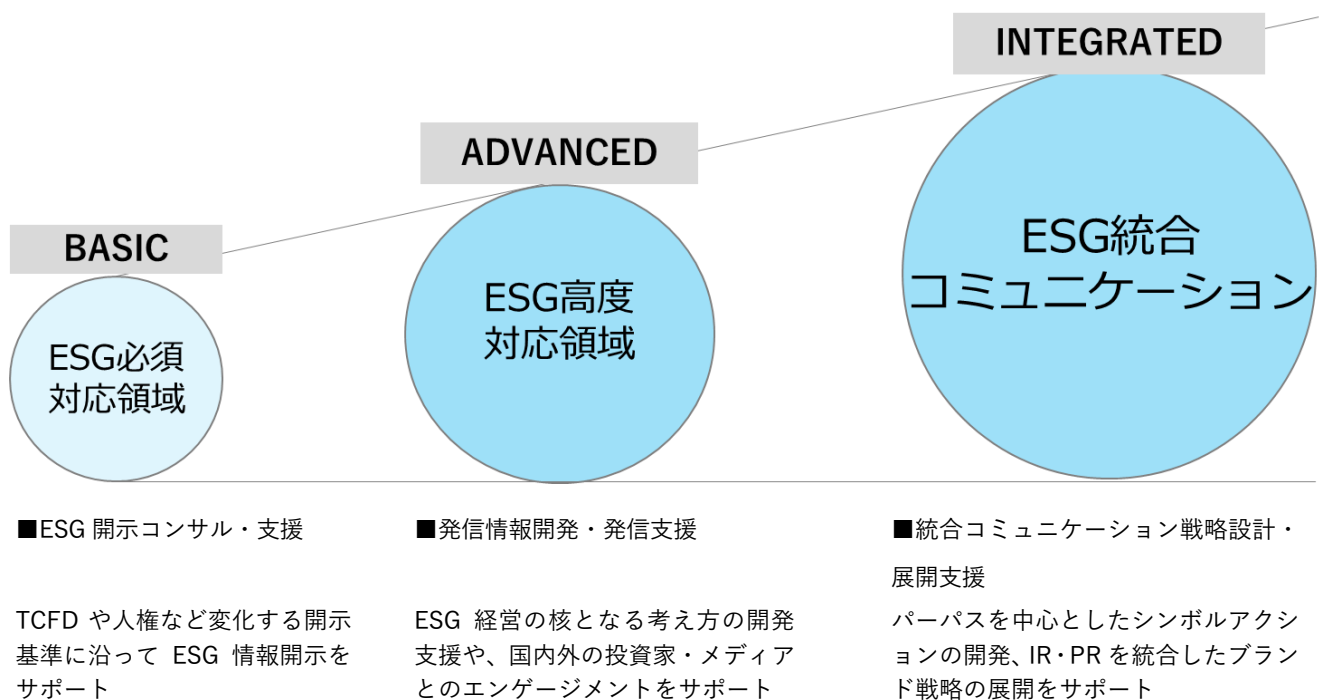
- ・ ESG 経営で非常に重要となる国内外の評価機関やステークホルダーへの対応をサポート。グローバル・ベンチマーキング、投資家／ジャーナリスト／政策決定機関へのサーベイ、特定分野に関する分析およびレポートを実施。また、世界に向けて企業理念や戦略を効果的に訴える、ストーリーの開発やコンテンツの作成もサポートします。
- ・ 博報堂グループのアシュトン・コンサルティングと、同社が加盟する世界 40 か国で ESG 戦略コンサルティング・支援を行う「/amo ネットワーク」が中心となって支援を行います。

## 【3】INTEGRATED ステージ

博報堂グループのクリエイティビティで、投資家にとどまらない幅広いステークホルダーとの統合的な ESG コミュニケーションを実現します。

- ・ ESG 経営を企業のブランディングと捉え、博報堂グループ各社の多彩なサービスを組み合わせた統合的な支援をワンストップで実現。ESG に連動する長期ビジョンやパーパスの開発、ビジュアル開発、投資家とのエンゲージメントを高めるイベント（国内外）やメディア企画、多様なステークホルダーに向けた PR 企画の実施などを行います。
- ・ 博報堂 SDGs プロジェクトが中心となり、各社と連携しながら最適な支援を行います。

### 【対応すべき ESG レベルの進化】



博報堂 SDGs プロジェクトは、新型コロナウイルスによる経済や社会への影響を乗り越える日本企業の力強い成長と、生活者やコミュニティのよりよい未来の実現にむけて、今後も企業の経営・マーケティング活動に貢献してまいります。

# ESG Transformation

## 「ESG トランスフォーメーション」サービスの概要

### ■「ESG トランスフォーメーション」とは

クライアント企業が ESG（環境・社会・ガバナンス）を経営の根幹に据え、事業を変革する際の支援を行うものです。気候変動や人権対応などグローバルな経営課題に対応し、投資家を中心としたマルチステークホルダーと企業のエンゲージメントをコミュニケーションコンサルティングから施策の実施まで企業のニーズやステージに応じて支援するプログラム群です。

### ■プログラムの詳細（ステージ別の重視ポイントと具体支援メニュー）

<b>【1】</b> BASIC ステージ	<b>■ESG 開示コンサル・支援</b> TCFD や人権など変化する開示基準に沿って ESG 情報開示をサポート ・ ESG セミナー、勉強会 ・ ESG レーティング分析 ・ ESG 情報開示支援 ・ TCFD 開示支援 ・ ESG データブック制作支援
<b>【2】</b> ADVANCED ステージ	<b>■発信情報開発・発信支援</b> ESG 経営の核となる考え方の開発支援や、国内外の投資家・メディアとのエンゲージメントをサポート ・ 統合報告書の作成 ・ マテリアリティの特定 ・ パーパス・企業ビジョン策定 ・ 価値創造ストーリーの策定 ・ グローバル戦略サポート ✓ グローバル・リサーチ ✓ グローバル・ナラティブ開発 ✓ エクイティ・ストーリー開発 ✓ アクティビスト対応 ・ CEO/CFO メッセージ開発
<b>【3】</b> INTEGRATED ステージ	<b>■統合コミュニケーション戦略設計・展開支援</b> パーパスを中心としたシンボルアクションの開発、IR・PR を統合したブランド戦略の展開をサポート ・ ビジョン・パーパス ムービー制作 ・ ESG イベントの企画運営 ・ IR イベント オンライン配信サポート ・ メディアリレーションズ ・ 海外メディアの活用

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・国内メディアの活用</li><li>・インナーコミュニケーション</li></ul> |
|--|---|

## ■プログラムの提供体制

- ・博報堂 SDGs プロジェクト
- ・アシュトン・コンサルティング
- ・/amo ネットワーク
- ・エッジ・インターナショナル
- ・オズマグループ（オズマピーアール/ピーアールコンビナート）
- ・博報堂プロダクツ

### 博報堂 SDGs プロジェクト

SDGs の視点からクライアント企業のビジネスイノベーションを支援する全社的プロジェクト。マーケティング・ブランディング、PR、ビジネス開発、研究開発、クリエイティブなど、SDGs に関する経験と専門性を持つ社員で編成。次世代の経営のテーマとなる、企業の経済インパクトと社会的インパクトの統合に資するソリューション開発や経営支援、事業開発支援、マーケティング支援などを行います。

### アシュトン・コンサルティング (<https://www.ashton.jp/ja>)

アシュトン・コンサルティングは、PR、IR、M&A、アクティビスト防衛、社内広報、危機管理、コンテンツ開発、ESG などにおける、クロスボーダーコミュニケーションを得意とするコミュニケーションコンサルティング会社です。2014 年に株式会社博報堂のグループ企業となりました。

### /amo ネットワーク (<https://www.amo-global.com/> 英語)

/amo ネットワークは、M&A、企業変革、エンゲージメント、レピュテーション、パブリックアフェアーズ、危機対応、ESG などにおいて、幅広いコミュニケーション支援サービスをお客様に提供する、戦略的コミュニケーションアドバイザーのグローバル組織です。アメリカ、ヨーロッパ、アジアの主要 15 カ国を拠点に活動しています。

### エッジ・インターナショナル (<http://www.edge-intl.co.jp/>)

1990 年に設立。各業界のリーディングカンパニーを主要顧客に、統合報告書をはじめ、事業報告書や株主通信など、IR コミュニケーション分野で包括的なサービスを提供しています。近年発行企業数が急速に拡大し、投資家のみならず、経営層からの注目度も高まっている統合報告書については、業界に先駆けて取り組みを開始し、現在では国内で No.1 の実績を誇ります。

### オズマグループ（オズマピーアール/ピーアールコンビナート）

1963 年に設立。特化した領域・機能を併せ持つ総合 PR 会社オズマピーアール(<https://ozma.co.jp/>)と、クライアントの評判づくりをサポートするピーアールコンビナート (<https://www.prk.co.jp/>)、医療・ヘルスケア分野に特化した JPR の PR グループ。企画立案から実施まで総合的なパブリックリレーションズサービスをワンストップで提供します。

### 博報堂プロダクツ (<https://www.h-products.co.jp/>)

博報堂プロダクツは広告制作とプロモーションの企画・実施を網羅する事業領域を持つ、博報堂グループの「総合制作事業会社」です。12 事業と 3 つの支社、そして 9 つのグループ会社に在籍しているそれぞれのプロフェSSIONナルがその専門性と実施力を駆使し、連携することで得意先課題をワンストップで解決していきます。